



笠置町で暮らす。

岐阜県恵那市笠置町（かさぎちょう）

ゆずのまちで

新価値創造

サポーター募集



## さらなる活動促進のために 岐阜県恵那市笠置町へようこそ

名古屋から、車や電車で約1時間、日本列島の中心部に岐阜県恵那市は位置しています。人口約5万人の恵那市には、大きなショッピングモールも、映画館もないようなまちですが、市街地から少し入れば美しい山々があり地元で採れるおいしい野菜やお米があり、四季を感じる風景やおばあちゃんたちの暮らしの知恵が生活のすぐそばにあります。生きるためのものはすべてある。恵那市では今回、フリーランス型（委託型）の地域おこし協力隊として、潜在力はあるけれど活かしきれていない町の思いや団体、活動、特産農品などをブラッシュアップしながら地域力を一緒にアップしてくれる方を募集します。

恵那市の笠置町は人口約1,100人、標高1,128mの笠置山の南側の山復斜面から木曾川までの区域です。山復に家々と棚田状の田園風景が点在しており、木曾川をまたぐ東雲橋、東雲大橋、笠置橋を主要な通路としJR中央本線沿いの恵那駅、中央高速道の恵那ICまで車で約15分から20分程度で行ける比較的便利のいい地域です。

岐阜県の二大ゆず産地でもあり、町内に一部かかる笠置山は恵那市のシンボリックな山で、山頂からの景色は、市街地や中央アルプス、晴れた日には遠く伊勢湾まで眺めることができます。また景色以外にもクライミングができる場所も全国的に有名で、多くの利用者の方が訪れています。また町内を流れる木曾川では雄大な景色を楽しみながらカヌーやサップなどのスポーツを楽しむことができます。



**事業実施 自治体**  
岐阜県恵那市



# 目次

- 1 受入れ協働団体概要
- 2 団体と活動における背景
- 3 目的と使命
- 4 現在の活動と事業
- 5 なぜ協力隊が必要なのか
- 6 具体的な業務
- 7 情報とデータ
- 8 分散している資源
- 9 目指したい姿
- 10 協働パートナー
- 11 業務環境と条件
- 12 お問い合わせ及び申し込み方法





# NPO法人 みかさぎ

## 協働団体の紹介

- まちづくり（連絡、助言、援助）
- 社会教育（子どもの健全育成）
- 中山間地域の農山漁村を活かした観光
- 学術、文化、芸術、スポーツの推進
- 環境保全
- 経済活動の活性化
- 職業能力、雇用機会の創出

## 目的

この法人は、子どもから大人まで幅広い人々に対して、ボルダリングの普及に関する事業を実施し、豊かな人間形成を図る活動を行いながら交流人口の増加を図る。

また、笠置町の地域を生かしたゆずなど特産品の開発・製造・販売により地域経済の発展のため活動し、恵那市の活性化のために寄与することを目的とします。

参考URL：<https://www.npo-homepage.go.jp/npoportal/detail/021000991>



# 団体と活動における背景

## 募集までの背景

ここ笠置町では、県の2大産地にもなっている「ゆず」生産や国内最難クラスの課題も擁する日本では最大級のクライミングエリアを活かした活動・事業を通してまちづくりを行っています。官民連携により、民間がもつ良さを活かした地域づくりが実施できる可能性が高まることも期待して唯一のまちづくりNPOを法人化しました。しかし、実際にはメンバーの高齢化や社会情勢の波を大きく受けたことにより「今後、どのように連携して地域の活性を進めて行けば良いのか」、このような心配事の方が多くなり、なかなか行動に移せていないのが現状です。今一度、仕事として一緒にチャレンジしてくれる人材がいたなら・・・

## Mission

- ・まちづくり組織の活動基盤強化
- ・団体やメンバーと協働したまちづくり支援
- ・地域資源の再リサーチと既存事業の見直し支援
- ・地域協議会の各部会メンバーと連携した  
ロールモデルづくり
- ・あなたが笠置でやりたいこと、実践すると笠置も一緒に良くなることの提案と実行



笠置山クライミング協会

<https://www.kasagiclimbing.com/situation>

かさぎゆず組合

<https://www.kasagi-ena.com/yuzu-kasagi>







## なぜ、地域おこし協力隊として業務をしてほしいのか？

笠置は、すぐに何か新しいことを起こしてスイスイ事業が進んでいく状態ではありません。まずは現状をしっかり把握して、地域との関係づくりやヒアリングを重ね、地域の要望と外部の視点や価値観、ご自身の活かしどころをしっかりと見極めてほしいのです。それには、地域内部の人材や外部のコンサルではなく、都市から恵那市へ移り住み、住まいながら中長期的に事を進めていきましょう。



見つけた伸びしろを伸ばし、ウィークポイントは補う。笠置の資源と自身のできることでできそうな事を掛け合わせ有効的で持続的な仕掛け、仕組み、仕上げを企画・実践していく！  
そんな緩やかなスタート位置と地に足の着いた取り組みが必要なのです



## 具体的な業務



### 現状把握 活動基盤強化 01

行政、住民活動、各団体  
への訪問、ジョイント  
現状を知るための手伝い



### 既存の活動をブラッシュ アップ! 新企画提案 02

プレイヤーとして  
サポーターとして  
コーディネーター?  
マネージャー?



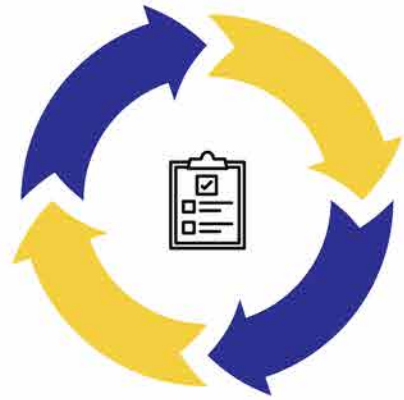
### 持続的な役割 03

任期後を見据えて  
有効性の高いものに注  
力、協力隊としての集  
大成、仕組みづくりと  
成果の共有



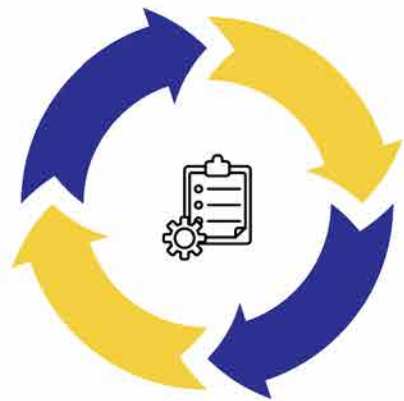


# 情報とデータ



## NPO法人みかさぎ 事業報告書

<https://www.city.ena.lg.jp/material/files/group/6/mikasagi.pdf>



## 恵那市地域計画 笠置地域自治区

[https://www.city.ena.lg.jp/material/files/group/6/06\\_tiikikeikaku-kasagi.pdf](https://www.city.ena.lg.jp/material/files/group/6/06_tiikikeikaku-kasagi.pdf)



## 笠周地域振興計画

<https://www.city.ena.lg.jp/material/files/group/6/ritushukeikaku.pdf>





# 地

笠置町は「河合（かわい）」「姫栗（ひめぐり）」「毛呂窪（けろくぼ）」の3つの地区に分かれ各地域の特徴を活かしながらまちづくりを行っている。そこには、アイデンティティやそれぞれの文脈がありそれはかけがえのない**強み**でもあるが、町全体での一体感や共同しなくてはできない事を発揮、実現したいときには**弱み**にもなっている。

# 域

笠置町に隣接している中野方町・飯地町は、地域別に見れば過疎地域で定められている過疎地域の人口要件に該当する地域であり、課題解決に向けた取り組みが必要とされています。この3町を1つの地域（笠周地域）として振興を図るため、恵那市笠周地域振興計画を策定することで一つの町では出来ないことにとり組もうとしている。  
チャンス

# 資

多様な関係者からの意見やアイデアを聞きながら町づくりに反映していくためワークショップ企画もしています。そこで出たアイデアや資源

- ・活用できる空き家の可能性が豊富
- ・木曾川や大自然
- ・木材や小道具
- ・ゆずの活用
- ・拠点づくり
- ・栃久保棚田やそこで穫れるお米

# 源

地域内外の関係者が感じている**可能性**と仕方のない**あきらめ感**

- ・自然の中で暮らしたい方への移住のニーズ
- ・土地の魅力とそこに集まる面白い人
- ・新たな挑戦をする人材を発掘、サポート体制
- ・新しい世代のリーダー・ネゴシエーターの出現
- ・農泊の推進
- ・笠置クラフトジン

## 地域なりのSWOT Analytics

笠置町の活用・未活用資源は十分にある、活用しきれていない、もしくはこのままだと衰退や消滅になる可能性のものが年々増えている。地域内の組織や人材だけでは厳しい。もっといろいろな形で笠置に関わってくれる方を増やし、その方々の意見やアイデアを取り入れた上で、笠置町として心から推したい活動や事業を展開する必要がある。まちづくり体制の再構築には、フラットな身分と環境で、多様なまちづくり関係者に接することが出来、よこ串をさしていけるような人材が不可欠である。 地域おこし協力隊



# 主な協働パートナー



**石原 甲喜**

NPO法人みかさぎ 理事長  
クライミング協会



**恵那市笠置振興事務所 職員**



**遠藤 和志**

かさぎゆず組合 役員



**吉田 健市**

地域協議会会長



**笠置コミュニティセンター職員**



## 主な協働パートナー



**佐藤 亜弥美**  
笠置町移住定住委員



**佐藤 暁彦**  
元 恵那市ふるさと活性化協力隊  
里山リベラルアーツ



**百瀬 実希**  
元 恵那市地域おこし協力隊  
泊まれる古本屋「庭文庫」



# 業務環境と条件


- 1** 募集人数：1名  
応募条件：この募集は「地域おこし協力隊」制度を活用するため、下記における条件および地域要件を全て満たす人が対象になります。
- 2** 雇用関係：なし  
恵那市長が地域おこし協力隊員として委嘱します。  
恵那市地域おこし協力隊設置要綱、仕様書に基づき業務委託契約を行います  
※詳しくは恵那市公式サイトを参照  
<https://kurashi.enalifebizsupport.jp/volunteer/#volunteer04>  
恵那市長が地域おこし協力隊員として委嘱します。  
恵那市地域おこし協力隊設置要綱、仕様書に基づき業務委託契約を行います
- 3** 契約期間：委嘱日から2025年3月31日まで  
※年度ごとの委嘱、契約更新で、最長3年まで（委嘱日はご相談に応じます）  
※更新の有無は市による事業評価により決定いたします  
※市が協力隊としてふさわしくないと判断した場合は、任用期間中であっても解嘱できるものとします。
- 4** 業務時間  
1ヶ月当たり135時間、1カ月あたり20日を目安に活動をする仕様で人件費及び活動費を積算してあります。業務内容等により活動時間の調整可
- 5** 活動場所  
恵那市内および笠置地域（ただし、研修等により市外へ出張する場合あり）  
事務スペースやデスクは市や地域関係者が提供する場所も一定のルールに基づき使用することができます。

- 6** 委託費用  
人件費：月額上限 275,000円 ※消費税込  
活動費：月額 125,000円 ※消費税込  
月ごとの履行による請求、市の確認により適切と認められたものを委託契約の範囲内で支払います。詳細は仕様書を確認ください
- 7** 活動報告  
毎月1回活動報告書を取りまとめ、市へ進捗状況等を報告していただきます。また、市の担当部署と連携を図り、2週に1回、隊員の活動等に関する意見交換等を行います。
- 8** 兼業・副業  
地域おこし協力隊の活動＝委託業務に支障のない範囲で可能です。内容についてはあらかじめ発注者である市と協議をして確認を得てください。副業・兼業に従事する時間は、地域協力活動に従事する時間に参入することはできません。また、恵那市地域おこし協力隊としての信用を傷つけたり、市全体の不名誉とならぬよう細心注意をはらってください。
- 9** 住居  
賃貸住宅等を隊員自身で契約していただきます。市が一部家賃を活動費として支出します。  
※駐車場代及び管理費・共益費等、住宅に付帯する費用も含めることができますが、敷金・礼金・光熱費等については隊員の自己負担となります。上限あり
- 10** その他の支援制度  
隊員の希望、市での活動評価をもとに下記の支援メニューを予定しています  
地域おこし協力隊起業支援金、任期終了後の定住するための空き家改修費用  
恵那市商工振興補助金  
岐阜県地域おこし協力隊ネットワークによる日々のサポート・活動起業相談  
岐阜県との連携による支援（岐阜県地域おこし協力隊定住促進補助金）




## お問い合わせ及び申し込み方法

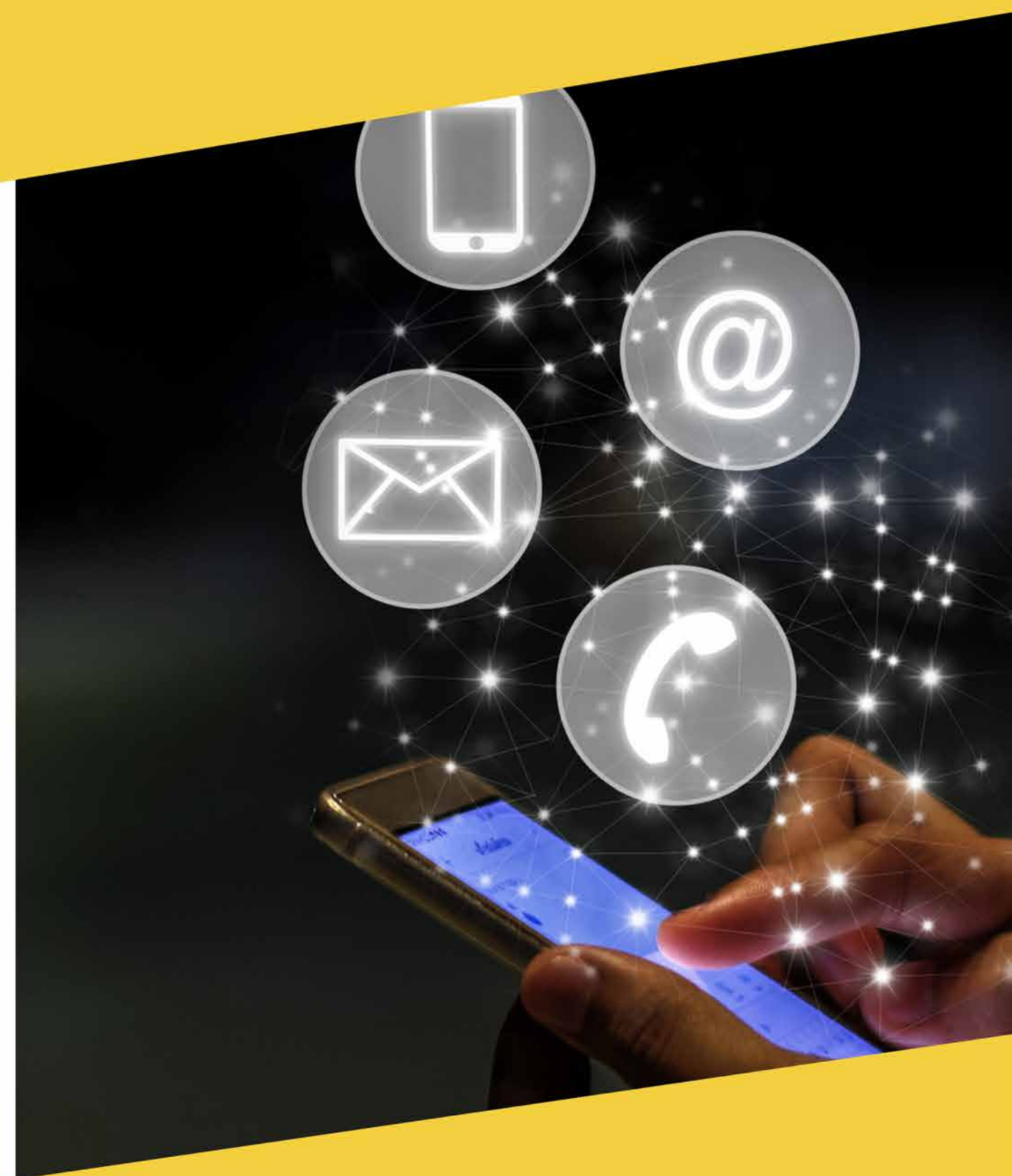
恵那市まちづくり企画部 地域振興課  
移住定住推進室 担当：水野

 0573-26-6811

 <https://kurashi.enalifebizsupport.jp/volunteer>

 [enagurashi@city.ena.lg.jp](mailto:enagurashi@city.ena.lg.jp)

 〒509-7292 岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1  
本庁舎3階



個別相談、おためし・インターンの  
希望、お待ちしております!